

KYOGEN

05 / JAN / 2025 1:00 PM
National Nogaku Theatre

ENNEN

第
12

延年之會
節分

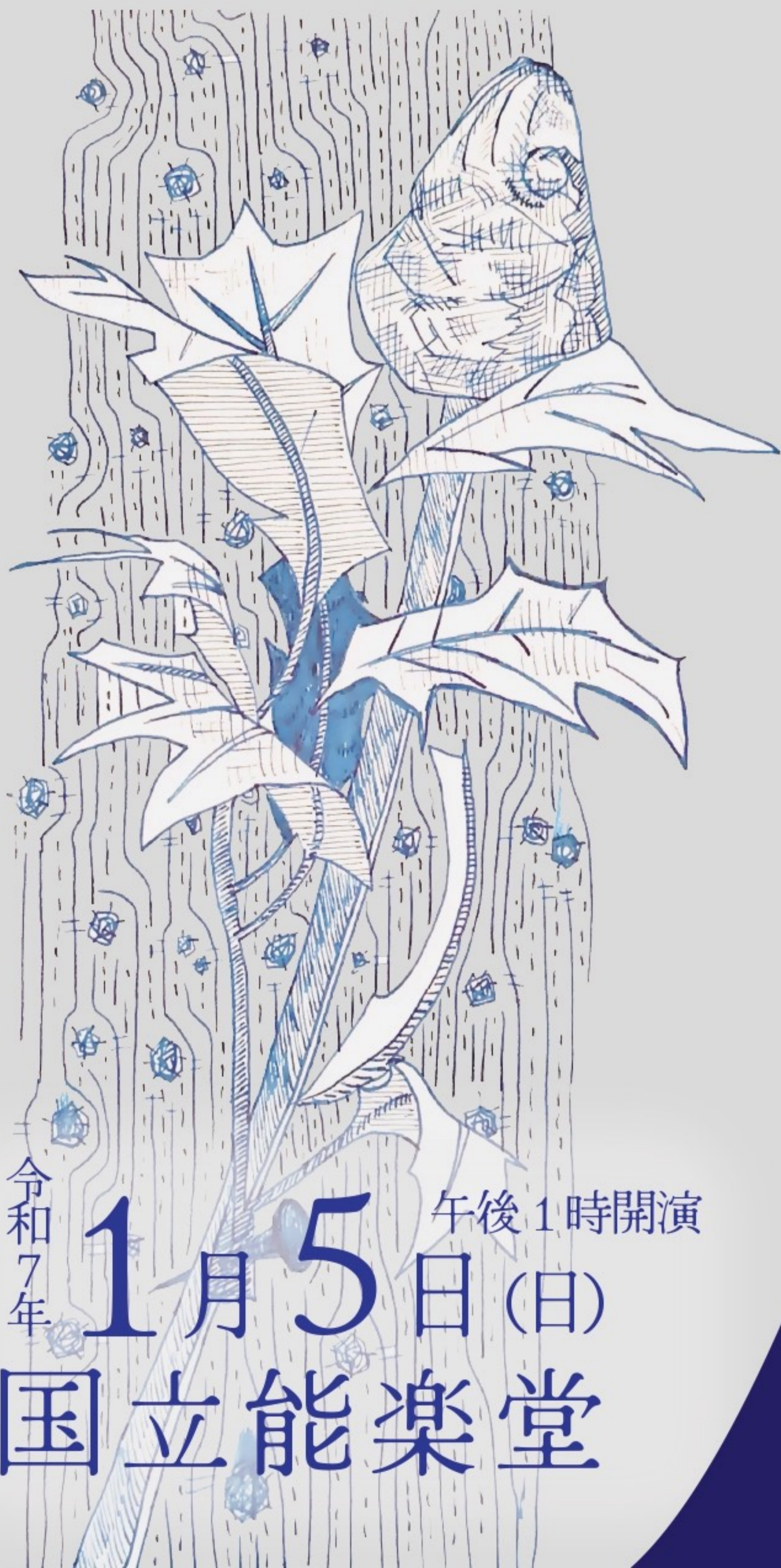


「SETSUBUN」
「KENBUTSU ZAEMON」
「SANNINKATAWA」



見物左衛門
花見
三人片輪
三曲

小笠原弘晃
野村拳之介
小笠原由禰
野村萬
野村万祿
野村万蔵



令和7年

午後1時開演

1月5日(日)

国立能楽堂



文化庁 劇場・音楽堂等における
子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

 ATELIEROGA.COM

TOKYO

ENNEN NO KAI

延年之會

昨年の「延年之會」では、小笠原弘晃が「三番叟」を、翁には友枝昭世師（東京公演）、片山九郎右衛門師（京都公演）、大倉源次郎師をはじめ、諸先生方にご助演賜り披かせていただきました。本年は新春にふさわしく「元日の語」にて公演の幕を開け、「釣狐」に準ずる「節分」を、小笠原弘晃が初演いたします。小笠原由祠は野村万蔵家専有の秘曲「見物左衛門・花見」を勤めます。初世野村萬（人間国宝・芸術院院長）をはじめ、当主九世野村万蔵、野村万緑、一門総出演による、豪華な顔ぶれでの公演となります。

何卒、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

小笠原由祠

開口 GANJITSU NO KATARI

元日の語

小笠原由祠

大変珍しい、おめでたい元日の語りです。お正月らしく開口一番で皆さまを祝福致します。

（）挨拶

素囃子

ENNEN NO MAI

延年之舞

八反田智子
清水 和音
柿原 孝則

延年とは、寺院において大法会の後に僧侶や稚児によって演じられた芸能で、『延年之舞』と呼ばれる延年で行われた舞は他の多くの芸能に取り入れられています。

能『安宅・延年之舞』は武蔵坊弁慶が颯爽と舞う舞事であり、その影響を受けた歌舞伎『勸進帳』でも、弁慶が延年の舞を舞う場面が見せ場となっています。

狂言

SETSUBUN

蓬萊島の鬼

節分

小笠原弘晃
野村拳之介

節分の夜、蓬萊の島から豆を食べに日本にやってきた鬼は、独り留守番をしているの女の家を訪れ、その美しい姿に一目惚れをし、必死に言い寄るが、鬼が美女に恋をして、すっかり打ちのめされてしまう。鬼が女を口説くために多くの小歌が謡われ、聞き所となっている。また、狂言師としての卒業論文にあたる「釣狐」を初演する前に必ず勤める登壇門的な狂言でもある。今回は小笠原弘晃がこの大曲に挑戦します。



小笠原由祠
Tadashi Ogasawara

能楽師狂言方和泉流
公益社団法人能楽協会会員
日本能楽会会員 重要無形
文化財総合指定保持者
野村萬（人間国宝）、故八世
野村万蔵、九世野村万蔵に
師事。数々の新作狂言を劇
作、演出。海外公演も精力的
に行っている。仮面作家。
萬狂言関西支部代表



小笠原弘晃
Hiroaki Ogasawara

能楽師狂言方和泉流
公益社団法人能楽協会会員
2001年生まれ 野村萬（人
間国宝）、九世野村万蔵、
及び父に師事。3歳で初舞台。
2023年「三番叟」を披く。
2014年よりパリ留学。狂言
普及活動の他、フランス地
方音楽院にて音楽を学ぶ。
現在パリ第1パンテオンソ
ルボンヌ在学。

2025年1月5日(日)

13:00開演/45分前開場

於 国立能楽堂

東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目18-1

☎ 03-3423-1331

SS席 11,000円 A席 8,000円

S席 10,000円 B席 6,000円

18歳以下 入場無料（文化庁助成）

同伴保護者 チケット全席半額

※未就学児入場不可。

チケット取扱い



ネットで
座席指定&ご予約

オンラインで
キャッシュレス!

LINEチケット/e+ / ヨロズチケット/ツツカ(詳細はHPに記載)

MAIL: ticket@atelieroga.com

電話: 0120-807-305 (平日 11-18時)

FAX: 03-6914-0322

※なるべく FAX やメールでお問合せください。

※チケット購入後のキャンセルは対応できかねます。

休憩

狂言

KENBUTSU ZAEMON

見物左衛門花見

上京辺の者 小笠原由祠

見物左衛門は清水へ花見に出かけ、知人に会って盃を交わし、小舞謡を謡う。その後、西山に向かい、嵐山で酒を飲み、舞い、謡い、舟遊びを眺めて楽しむ。滅多に上演されることのない、野村万蔵家のみ伝わる秘曲である。独りで演じ、情景を彷彿とさせ、まるで相手がいるかのように演じなければならず、老練な技量が求められる曲です。

狂言

SANNIN KATAWA

三人片輪

三曲

博奕打 小笠原由祠
有徳人 野村 萬
博奕打 野村 万緑
博奕打 野村 万蔵

親切な有徳人が、障がい者を雇用するためにお触れを出す。ところが、やって来たのは賭博で負けて着の身着のままの博奕打ちたち。それぞれが障がい者を装い、有徳人は事情を知らずに三人を雇い入れる。有徳人は三人に、それぞれ着物物蔵、酒蔵、金蔵の留守番を命じて外出するが、三人は留守を良いことに早速酒蔵を開けて酒盛りを始める。しかし、上演に際しては三人の名手を揃えることが不可欠な稀曲。今回は特に「三曲」という小書（特殊演出）で上演致します。

協力 (株)萬狂言 (株)ホロンロロ金蔵院菓子 (株)モンドパラレロ (株)藤原プロデュース (株)アートサイト
主催・制作・お問い合わせ (社)アトリエオガ・ジャパン mail: contact@atelieroga.com

デザイン 小笠原弘晃